

**令和7年度
一般選抜(前期日程)
文化学科
[言語文化系／地域文化創造系]
小論文
問題・出題の意図・採点評価基準**

令和7年2月25日

高知県立大学

I 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

（配点 100 点）

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

出典：岩内章太郎『(私)を取り戻す哲学』講談社現代新書、2023年
(出題の都合上、出典の文章の一部を省略・改変した。)

注：

パワーヒエラルキー 権力の階層。

カルチュラル・スタディーズ 1960年代にイギリスで起こり、やがて世界各地に広がっていった文化研究の総称。正統的・支配的な文化の研究ではなく、サブカルチャーなどを研究対象として、それを権力や伝統との関係においてとらえようとするところに特徴がある。

ポピュリズム 大衆に迎合するような政治姿勢。

問1 傍線部(1)「構築主義」の功罪を、本文の内容に即して300字以内の日本語でまとめなさい。

(配点 40 点)

問2 傍線部(2)「話がうまく合わなくて議論が行き詰まりそうになったときや、意見の違いが際立ってきて何となくその場が気まずい雰囲気になってきたときに、私たちは「結局、人それぞれだからね」と言う」とありますが、こうした「人それぞれ」という発言について、あなたはどのように考えますか。本文の内容を踏まえて、具体例をあげながら500字以内の日本語で述べなさい。

(配点 60 点)

<出題の意図>

- 問1 フェイクニュースやポスト・トゥルースと構築主義の関係について書かれた課題文を正確に読み取ることができているかどうかを見る。
- 問2 課題文の内容に基づいて、相対主義（構築主義・人それぞれ）の問題点を論理的に記述する能力を見る。

<採点評価基準>

- 問1 次の点を見て評価する。
- (1) フェイクニュースやポスト・トゥルースと構築主義の関係について書かれた課題文の内容を正確に理解することができているか（読解力）。
 - (2) 筆者の考えを、適切な文章で表現できているか（文章表現力）。
- 問2 次の点を見て評価する。
- (1) 課題文の理解に基づいて、具体例をあげながら論述できているか（読解力、知識・理解力）。
 - (2) 自分の意見を、論理的かつ的確に表現することができているか（論理的思考力、文章表現力）。

Ⅱ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

（配点 100 点）

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

出典：Joe Tidy, "Airline Keeps Mistaking 101-Year-Old Woman for Baby" *BBC News*,
April 28, 2024

(<https://www.bbc.com/news/articles/c9wz7pvvjypo>, 2024.4.30 アクセス)

(出題の都合上、出典の文章の一部を省略・改変した。)

注：

compute ～をコンピュータで計算する

surname 姓、名字

witness ～を目撃する、～に居合わせる

cabin crew 客室乗務員

laugh off ～を笑い飛ばす

centenarian 100歳以上の人

glitch (コンピュータの)トラブル

default to (コンピュータの数値が)～に戻る

wheelchair 車いす

acknowledge ～を認める

beneficial 有益な

apparel 衣服

mile マイル (約1609メートル)

reliant on ～に頼っている

adamant ～と強く主張する

put A off B AにBを思いとどまらせる

catch on to ～を理解する

問1 第2段落にある“The same thing”は、どのような状況を指しているか。課題文に即して、200字以内の日本語で説明しなさい。

(配点 50点)

問2 高齢者の数は、世界各地で増加しています。高齢者をサポートするためにどのようなことができるか。第3段落、第4段落の内容をふまえて、具体例をあげながら、あなたの考えを150語程度の英語で述べなさい。

(配点 50点)

<出題の意図>

- 問1 飛行機に搭乗した高齢者へのサポートについて書かれた課題文を正確に読み取ることができているかどうかを見る。
- 問2 課題文の内容に基づいて、高齢者へのサポートの在り方について、適切な例を示しながら、自分の考えを文法的に正しい、論理的で分かりやすい英文で記述できているかどうかを見る。

<採点評価基準>

- 問1 次の点を見て評価する。
- (1) 課題文の内容を正確に理解することができているか（読解力）。
 - (2) 筆者の考えを、適切な文章で表現できているか（文章表現力）。
- 問2 次の点を見て評価する。
- (1) 課題文の理解に基づいて、具体例をあげながら論述できているか（読解力、知識・理解力）。
 - (2) 自分の意見を、論理的かつ的確に表現することができているか（論理的思考力、文章表現力）。